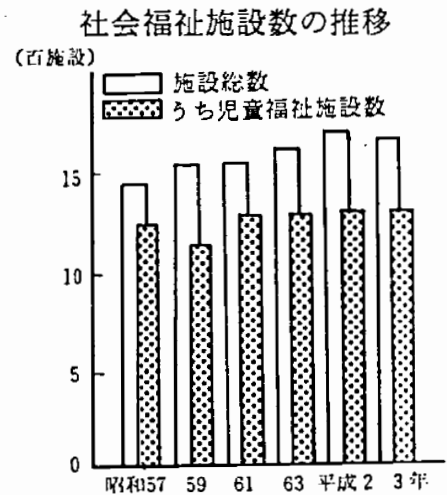


98. 社会福祉施設数

県内の福祉施設数は、1,706か所で、前年に比較して8か所減となった。また、生活保護法による平均被保護世帯数は12,008世帯で、平均被保護実人員は18,545人で、前年度と比較すると、それぞれ3.4%減、6.8%減となっている。

保護費は255億円で、内訳をみると医療扶助が最も高く141億円(55.3%)、生活扶助82億円(32.3%)となっている。



年	総数	(うち)			(うち)			(うち)		
		保護施設	老人福祉施設	身体障害者更生援護施設	精神薄弱者援護施設	児童福祉施設	婦人保護施設	母子福祉施設		
昭和62年	1 611	7	129	18	38	1 327	2	1		
63	1 637	7	137	29	42	1 333	2	2		
平成元	1 663	7	147	29	45	1 336	2	2		
2	1 714	7	153	30	48	1 336	2	2		
3	1 706	7	170	32	53	1 336	2	2		

資料 厚生課

99. 生活保護法による保護状況

年度	被保護世帯数	被保護実人員	保護費 (百万円)			保護率 (人口千人につき)	
			計	(うち)生活扶助	(うち)医療扶助		(うち)教育扶助
昭和62年度	13 798	24 302	27 194	9 164	14 842	304	4.6
63	13 414	23 050	26 379	9 121	14 042	267	4.3
平成元	13 026	21 548	26 167	8 778	14 165	241	3.9
2	12 432	19 907	25 242	8 330	13 744	201	3.6
3	12 008	18 545	25 452	8 233	14 066	174	3.3

注) 社会福祉施設数、生活保護法による保護状況は厚生省報告例による。社会福祉施設数は各年10月1日現在。

資料 厚生課